

東本願寺前に巨大こけし登場

浄土真宗大谷派の本山前に大きなこけしが出現しました。京都で開催されるアートフェスティバルの一環で「花子」という名前だそうです。住職も仕事の帰りに立ち寄って見物してきました。巨大なバルーン製の歌うネオ伝統こけしという触れ込みで、本当に大きくて、たくさんの方が写真を撮りに来ておられました。今は寝ていますが、立ったり歌ったり喋ったりすることもあるそうです。東本願寺の巨大な山門と巨大なこけし。なんとも不思議な組み合わせでした。



◆
それにしても日が暮れるのがずいぶん遅くなってきました。冬の間は職場を出る頃にはすでに辺りは真っ暗だったのですが、東本願寺に着いた時も、まだうっすらと明るさが残っていました。少しずつ、冬から春に移り変わっているのを感じます。厳しい寒さが緩んでくると、まもなくお彼岸がやってきます。

◆
彼岸とは向こう岸のこと。向こう側とは「悟りの世界」つまりお浄土です。昔の人は、真西に真っ赤な太陽が沈む様子を見て、こっちの岸でのいのちを終え、いつか自分たちも往くことになるお浄土を思い浮かべたことでしょう。向こう岸からは、「安心して来たれ」という阿弥陀様の呼び声がこちら側の岸にも響き渡っています。そんな、清々しい気持ちにさせてくれる夕暮れのひとつときでした。

こけしの「花子」さんに布団と枕をプレゼントしたいですね(笑)



★任職の星ご案内★

彗星をご存知ですか。彗星は太陽系のはずれにあるオールトの雲とよばれる空間からやってくると考えられています、そして太陽に近づくとき星と呼ばれることもあります。ハレー彗星などが有名ですね。一月から二月にかけてZTF(ズイーティエフ) 彗星と呼ばれる彗星が発見され、地球に近づきました。残念ながら肉眼ではつきり見えるほどには明るくなりませんでした。望遠鏡で見ることができました。未知の星が宇宙を漂っているのは不思議です。

くじクイズQUIZ

正信偈の最初の部分です。()に漢字を入れてください。二文字はいるよ。

- 帰命 () 寿如来
 南無 () 思議光
 法蔵 () 因位時
 必至 () 願成就

先月号の答え

「浄土真宗の生活信条」の()内に入る言葉を、左のA～オの中からそれぞれ選んでください。

- み仏の(エ)を信じ尊いみ名をとなえつつ強く明るく生き抜きます
 み仏の(ウ)を仰ぎ常にわが身をかえりみて感謝のうちに励みます
 み仏の(オ)にしたがい正しい道を聞きわけてまことのみのりをひろめます
 み仏の(イ)を喜び互いにうやまい助けあい社会のためにつくします

- ア ちから イ めぐみ
 ウ ひかり エ ちかい
 オ おしえ

